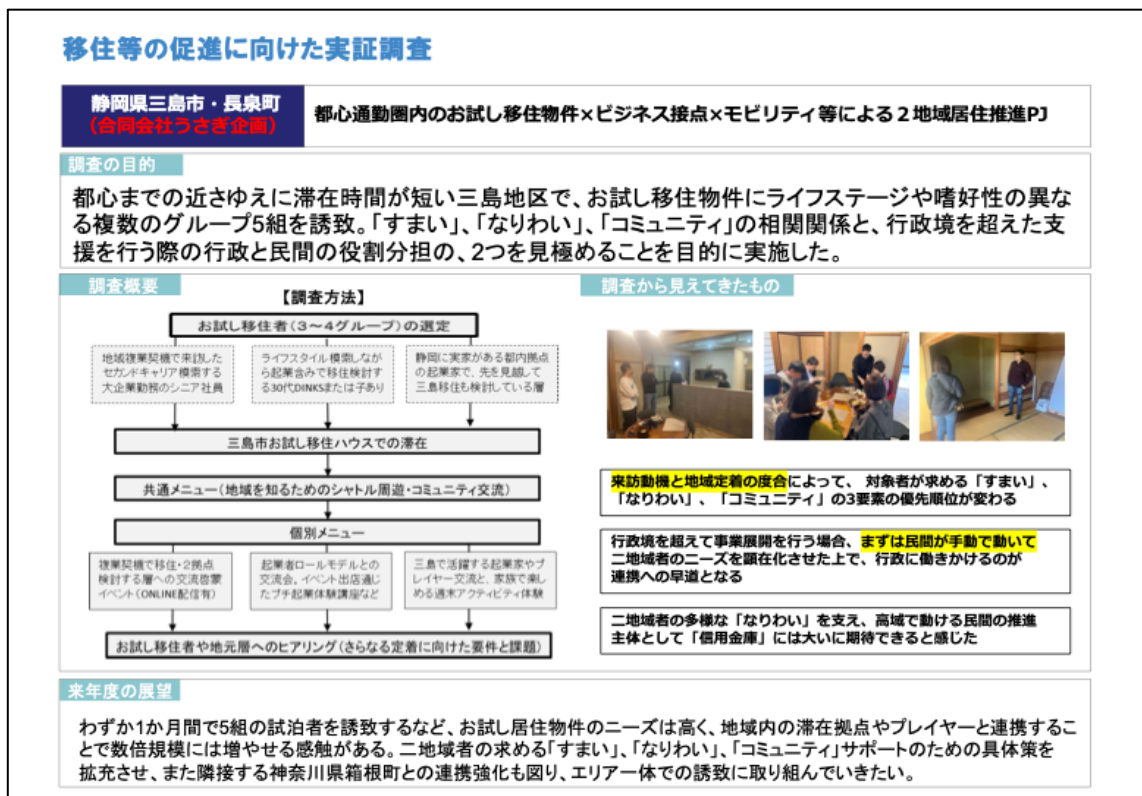


◆令和6年度「移住等の促進に向けた実証調査」(静岡県三島市・長泉町エリア)

2025年3月26日 合同会社うさぎ企画

1. 事業目的・実施概要

東京都心まで40～50分、豊富なコミュニティやオープンな気質、自然環境や子育て環境の充実から、二地域居住の適地として期待できる静岡県三島市・長泉町エリア。三島駅近くの空き家を改装した「お試し居住物件」を設置し、属性の異なる5グループを誘致。当地が二地域居住の適地となるための要件、「すまい」「なりわい」「コミュニティ」の重要性、推進主体の要件等を整理。静岡県東部で交流拠点開設や移住者誘致、創業支援などに市町境を超えて取り組む有限会社日の出企画も事業パートナーとして参画した。



2. お試し移住の居住物件

三島駅至近の空き家をお試し居住物件として改修。日の出企画の顧客。神奈川県在住の大家は毎月1回、利用するのみ。キッチンなど交流機能を備えた二地域居住者用の物件として活用し、地域貢献を志向。

3. 検証内容と検証結果

◆検証内容①：複数自治体をまたぐ行政連携と推進主体のあり方・支え方

- ・来訪者のニーズを民間主導で見える化してから、行政調整する方が実効性は高い

◆検証内容②：属性や来訪動機による「すまい」「なりわい」「コミュニティ」の相関性の検証

- ・来訪時点においては、来訪動機により3要素の優先順位が変わる
- ・同一人物であっても定着度によって重視項目が変わる(スライド「検証結果②」「検証結果③」参照)

◆検証内容③：「お試し居住物件」の意義性と成立要件の分析

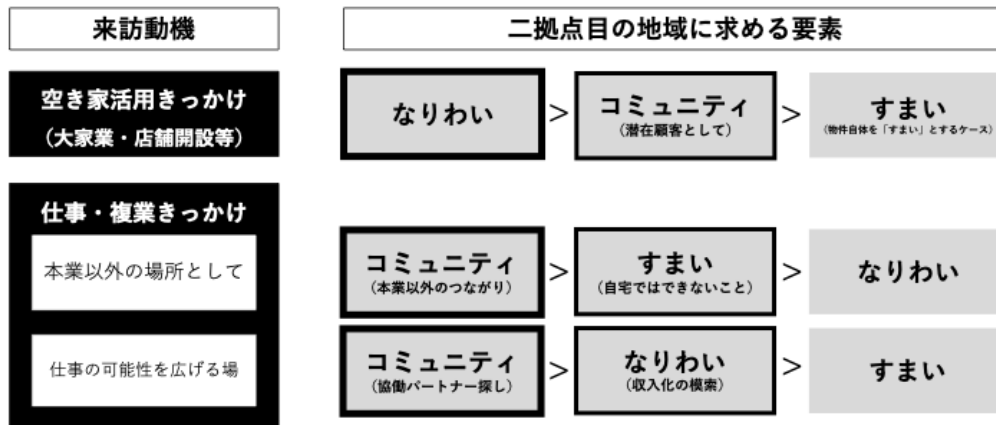
- ・「すまい」への解像度を高め、「なりわい」「コミュニティ」につなげる定着促進装置として有効
- ・キッチンのような交流機能があることが有効(「なりわい」「検証結果③」参照)。

検証結果②

来訪動機による「すまい」「なりわい」「コミュニティ」の重要性

結論

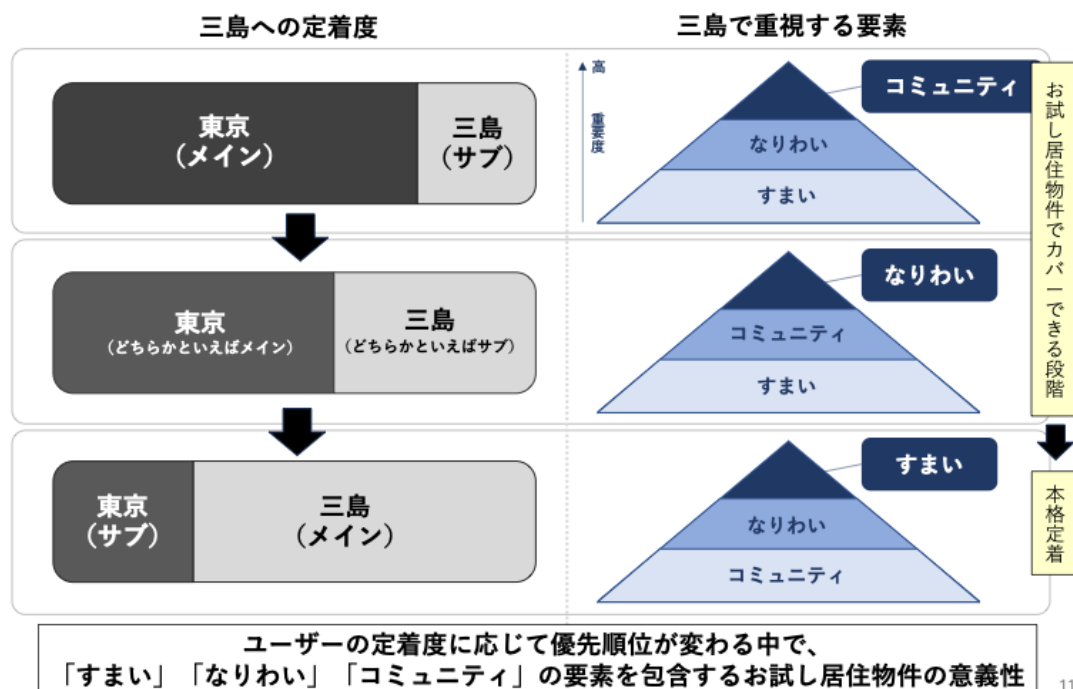
- ① 来訪動機と地域定着の度合によって3要素の優先順位が変わってくる
- ② 「すまい」「なりわい」「コミュニティ」の目的意識や文脈は個々により異なる



10

検証結果③

地域定着度に応じた「すまい」「なりわい」「コミュニティ」の重要性



11

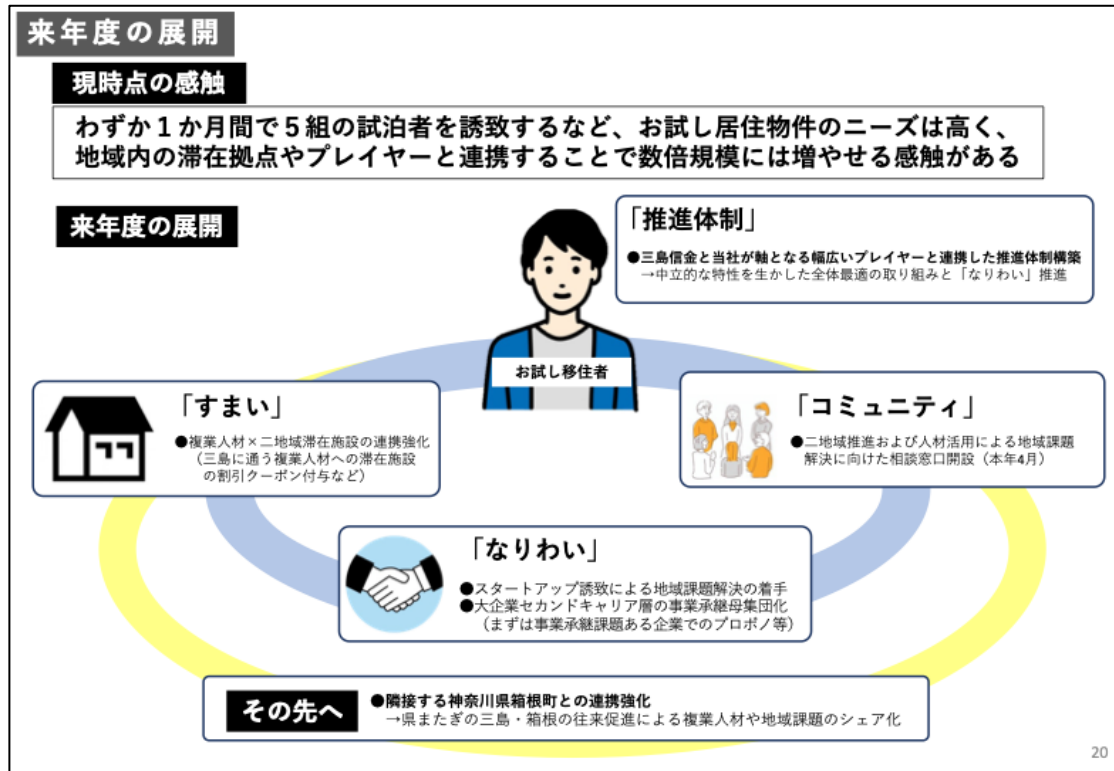
4. お試し移住試泊者へのインタビュー結果（属性の異なる5組のグループを誘致）

来訪動機、静岡県内との縁、定着要件や今後の見通しをインタビュー。

- ① 池田僚介さん：静岡出身。富士市と都内の2拠点。三島の街とお試し居住物件に興味あり。
- ② 生駒大和さん：都内出身。都内勤務。コミュニティ活動で毎月三島に通う際の拠点が欲しかった。
- ③ 町田恵介さん：静岡出身。都内でカレー店経営。新店を三島で検討。居住物件でカレー交流会も実施。
- ④ 鈴木健太郎さん：三島出身。埼玉勤務。複業で大家業も。独立希望。地元の町おこしを志向。
- ⑤ サブマリンさん：大手企業の複業人材集団。2人が三島在住。居住物件で商機を狙った交流会も実

5. 来年度の展望

- ・お試し居住物件の供用開始後、1 か月間で5 組の試泊者を誘致するなど、居住物件のニーズは高く、三島エリアの滞在拠点やプレイヤーと幅広く連携することで、数倍規模には増やせる感触がある。
- ・行政境を超えた二地域居住者の活動と幅広い「なりわい」支援主体として金融機関（三島信金）が重要
- ・当社と三島信金が軸となった推進体制を組み、「すまい」、「なりわい」、「コミュニティ」支援策を拡充させ、隣接する神奈川県箱根町との連携強化も図り、二地域層の誘致と面的定着化に取り組む。



以 上

【問い合わせ】
合同会社うさぎ企画
森田 創
<https://usagi-kikaku.com/>